

これから伸びる子の条件は・・・

「あたり前のことが あたり前にできる子」だと私は思います。伸びる子は、やっぱり「あたり前のことを、あたり前に」やっています。今までたくさんの生徒を見てきて、確実に言えることです。でも、この一見簡単に思えることが実はとても難しいんです。人の心には2つの側面があります。それを「強い心」と「弱い心」と表しましょう。誰にでも例外なく両方の心があります。強くなりたい、かしくなりたい、頑張ろうと思う反面、めんどくさい、このくらいいいや、楽がしたい・・・と思います。この2つの心のうち、どっちを鍛えるかで伸びるかどうかが決まります。みんなにとってあたり前のこととは・・・遅刻をしない、朝学習を静かにやる、宿題やプラス1ノート提出する、チャイム席を守る、1分前姿勢で先生を静かに待つ、授業に集中をしてノートをとる、掃除に頑張る、友達と仲良くする、家庭学習を毎日やる等、たくさんあります。自分のペースを大切にしながら「やるべきことをやる」そんな日々を送ることが自分の進路実現につながっていると思います。

痛みなしには喜びはない！ 日本世界2位アイルランドを破る！



歴史的勝利、日本がアイルランドを破りました。その後のインタビューで福岡堅樹選手（27歳・福岡高校出身）が言った言葉に感動しました。まさしく3年生が決めた学年目標につながる内容です。「本当にきつい思いをして準備してきた。たくさんの犠牲の上でこういう結果が出てうれしい。」いいプレーをした時の盛り上がりは最高で日本のW杯を実感できた。みんなは自分の進路を実現するために、きつときつい思いをして勉強をし、結果を出すための準備をしています。好きなゲームやTVも我慢する。家族は自分の時間を犠牲にして塾への送り迎え。それぞれが進路を実現するために何かを犠牲にしていると思います。だからこそ良い結果が出たときに、その喜びは倍増すると思います。福岡選手は2020東京オリンピック7人制を区切りに医師を目指すそうです。「まだ先はある。これが最後のトライにならないように」福岡選手はラグビー、そして医師という二つの夢に向かって全力で頑張っています。

到達度テストが終わり、次はすぐに中間テストがまっています！

きっと毎日「計画と実行」で目指せ〇〇時間と目標を立てて家庭学習に取り組んでいると思います。4日もすれば大切な中間考査です。評定のことを考えると自分の頑張りを結果として表現し11月の期末考査につなげる重要なテストになります。悔いのないようにやりきって欲しいと思います。授業の態度も良く、努力している空気を感じます。放課後に職員室前で問題を解き、先生を見つけて質問をしている姿に熱を感じます。My学力向上プランの目標点数が達成できるように。頑張れ3年生！私は伸びる条件で生活ができて、ずいぶん変わってきた人もいると感じています。そんな人は、なんとなく普段のちょっとした行動に様子がでてくるものです。

例えば・・・

授業中の真剣さが変わってきた。掃除の態度が一生懸命になった。ノートをとる態度や聴く態度が真剣になった、勉強をするプリントをもらいにくるようになった、受験の話をよくするようになった。提出物がきちんと出るようになった。周りの友達の事を考えるようになった。大きなあいさつができるようになった等。

さあ、あなたはどうか？変われていますか。

